

「作品選集」に関するFAQ

作品選集委員会

■応募資格

Q1. 主たる設計者に日本建築学会員でない者がいますが、いつまでに入会すれば応募可能でしょうか。

A1. 応募時までには必ず入会手続きおよび入会金・会費の支払い手続きを済ませてください。入会金・会費の支払い手続きをされないと、入会手続きが完了しません。また、会員番号がない場合は応募手続きを進めることができないのでご注意ください。

①インターネット経由で入会手続きを行う場合は、入会金・会費の支払い方法として「口座振替」を希望すると Web 上で会員番号を即時に取得できますが、「請求書払い」を希望すると入金後に会員番号が発行されますので、取得に 10 日間前後の時間がかかります。十分にご留意ください。なお、正式な入会は理事会承認後になります。

②郵送または FAX で入会手続きを行う場合は、入会申込書が事務局に到着後、会員番号の取得に 10 日間前後の時間がかかりますので、できるだけインターネット経由で「口座振替」をご利用ください。

*入会手続きは[こちら](#)

Q2. オンライン応募システムの作品情報欄に入力する「構造設計者」や「設備設計者」も会員である必要がありますか。

A2. 会員外の方でも問題ございません。ただし、「構造設計者」や「設備設計者」が主たる設計者にも含まれる場合、会員である必要があります。
また、「作品選集」巻末、作品データに掲載する方も会員外でも問題ございません。

Q3. 設計者の中に死去した者がいますが、主たる設計者に含めることはできますか。

A3. 共同設計者であれば含めていただけますが、筆頭設計者の場合は受け付けできません。詳細については「[論文・作品の発表の場におけるピアレビューに関する倫理規程](#)」の 2 章作品選集>1 節設計者の義務>1.2 共同設計者をご確認ください。

また、応募時点で亡くなられている場合、作品選奨の対象にすることはできません。

Q4. 施主より応募の了解は得ていますが、現地視察は控えてほしいと言われました。

A4. 設計者ならびに施主の都合で現地視察を省略することはできません。支部審査では本部審査候補作品を対象に現地視察を行っていますので、現地視察を含め、施主に了解を得てからご応募ください。

Q5. 工期が 1 期・2 期に分かれています。1 期の竣工日が募集対象期間内であれば応募可能ですか。

A5. 原則応募不可です。1 期・2 期ともに竣工日が募集対象期間内であるようにしてください。(大規模な都市開発などで 5 年以上を要する場合は理由書 (PDF 形式、体裁等指定

なし)を作成のうえ、選考の資料アップロード画面の「(10)その他」にアップロードしてください。)

Q6. 応募申込の際の主たる設計者は役職順で記載しても問題ないでしょうか。

A6. 役職は関係ございません。作品選奨や新人賞にも関わりますので、必ず貢献度順にご入力ください。また、応募後の主たる設計者の変更は、追加・削除・順番変更を含め不可となっておりますのでご注意ください。掲載となった場合、主たる設計者の入力順に従って設計者名を記載いただきます。

Q7. 海外作品も現地視察を予定する必要がありますか。

A7. 海外作品は現地視察を実施しておりません。選考の資料で採否を決定いたします。

Q8. 以前不採用になった作品を再応募することは可能ですか。

A8. 募集要領に記載されている竣工期間内でしたら応募可能です。

■選考の資料について

Q1. 「(2)原稿」はA4判での作成のみですか。

A1. A4判縦使い2枚、もしくは、A3判横使い1枚になります。詳細は原稿執筆要領をご確認ください。

Q2. 「(3)図面」について、レイアウト等に決まりはありますか。

A2. ありません。A4判1枚に2つ以上の図面を載せていただいても、図面横に説明や補足を記入いただいても、縦横どちら使いでも構いません。

Q3. 「(4)写真」について、A4判1枚に何枚かの写真をレイアウトしても問題ないでしょうか。また、見開き(A4判×2枚)の場合は1枚でカウントされますか。

A3. 写真はキャビネ判(11.5cm×16.5cm)以上でお願いしていますので、A4判1枚に1または2画像となります。また、見開きで1画像(A4判×2枚)にされている場合は2枚とカウントしますが、審査時の見開きは推奨していません。

※審査はデータファイル閲覧と現地視察を予定しております。審査中は基本的に出力(印刷)しないため、画面上で閲覧しやすいようにレイアウトをお願いします。

※用紙は縦横が混ざっていても問題ありません。

Q4. 「(4)写真」について、A4判20枚を超えてもよいですか。

A4. 必ずA4判20枚以内にしてください。レイアウトできる写真は最大40画像です。

Q5. 「(7)主たる設計者が複数の場合は、それぞれの設計者が応募作品にどう関与したかを明記した資料(主たる設計者の詳細)」とありますが、設計者が2名で、所属肩書き等からどのように関与したか明確な場合も作成する必要がありますか。

A5. 主たる設計者が2名以上の場合、必ずご作成ください。

Q6. 「(8)およそ1万分の1地図」とありますが、8千分の1や1万2千分の1でも問題ないでしょうか。

A6. 問題ありません。周辺の環境がわかる地図をご準備ください。

Q7. 「(1)現地交通案内概略図」と「(8)およそ1万分の1地図」の違いはなんですか。

A7. 「(1)現地交通案内概略図」は企業・大学・公共施設のHPに掲載されているような最寄駅からの道順等がわかるもので、「(8)およそ1万分の1地図」は周辺環境がわかる広範囲の地図になります。前者は現地視察に使用いたします。

「作品選集」巻末、作品データの掲載地図は本会より地図作成会社に依頼いたしますので、掲載地図のように作成いただく必要はございません。また、地図はGoogleマップなどでも問題ございません。

Q8. 選考の資料アップロード画面の「(10)その他」に他誌に掲載された情報や社報等を提出してもよいですか。

A8. 他誌に掲載された情報や社報等を提出することは可能ですが、その他資料が追加されていても審査で有利になることはありません。

Q9. 応募締切までに資料の一部が間に合いませんでした。未完成のまま提出し、後日不足分を提出してもよいでしょうか。

A9. 応募締切後の資料の提出や差し替えはできません。応募期間内に必ず完成した状態でご提出ください。

Q10. 応募締切までに「検査済証」が発行されないため、「仮使用認定通知書」での応募を検討していますが、可能でしょうか。

A10. 各支部事務局では受け付けますが、審査対象になるかは各支部選考部会が判断いたします。「仮使用認定通知書」で応募される際は必ず竣工日をどのように扱ってほしいか等も含めた理由書を併せてご提出ください。

Q11. 選考の資料アップロード画面の「(10)その他」にアップロードすべき資料がいくつかあるのですが、ファイルは1つしかアップロードできないようです。

A11. 11人目以降の情報や理由書等、その他資料がいくつかある場合には、項目ごとにタイトルを付けて頁番号を振り、1ファイル10頁以内にまとめてアップロードください。

■オンライン応募システム（情報入力・資料提出）

Q1. 選考の資料はどのように提出すればよいのでしょうか。

A1. オンライン応募システムからの応募手続き完了後、マイページよりアップロードください。応募手順やアップロード方法は、[こちら](#)よりマニュアルをご確認ください。

Q2. 設計事務所が東京で関東支部に所属（会員登録）していますが、応募作品の所在地は福岡県です。応募支部は「九州支部」「関東支部」のどちらになりますか。

A2. 設計者の所属支部は関係ございません。応募作品の所在地が福岡県の場合、必ず所在地を所轄する九州支部をご選択ください。応募支部の詳細は[こちら](#)をご確認ください。

Q3. メールでの応募も可能ですか。

A3. 応募は「オンライン応募システム」からの提出のみを受け付けております。メール添付やCD-ROMの郵送では審査対象外となります。

Q4. 一部資料が未完成ですが、応募締切が迫っています。未完のままアップロードして、後日差し替えは可能でしょうか。

A4. 応募締切までに完成されていない場合、未完成状態で審査が進められます。
Q5. 応募締切に間に合いそうにありません。少し時間を過ぎてでも受け付けてもらえますか。
A5. いかなる理由でも応募締切を過ぎたものは受け付けません。 毎年2月には応募要領を本会HPおよび「建築雑誌」に掲載していますので、時間に余裕をもってご作成、ご提出ください。
Q6. 共同設計者が11人いるためオンライン応募システムの入力欄が足りないのですが、どうすればよいでしょうか。
A6. 10人目までオンライン応募システムにご入力いただき、11人目以降はテキストファイルをご作成のうえ、選考の資料「(10)その他」にアップロードしてください。
Q7. 都市開発プロジェクトを作品として応募するのですが、建物が3棟あります。オンライン応募システムの入力欄、「応募作品」の「階数」「高さ」等の部分についてはどのように記載すればよいでしょうか。
A7. 代表の建物の情報を入力いただき、2棟目以降は別紙に情報をまとめて選考の資料アップロード画面の「(10)その他」にアップロードください。
Q8. 「(9)振込元銀行等通知書」は応募締切後の提出も可能でしょうか。
A8. 選考の資料(1)～(8)とともに応募期間内に必ず提出いただく必要があります。資料作成と同時に支払い手続きも行ってください。
Q9. 選考の資料は応募期間内であれば完成した順にアップロード可能ですか。
A9. 初回はすべて同時にアップロードいただく必要があります。
Q10. 選考の資料をアップロード後、間違いを見つけました。差し替えは可能ですか。
A10. 期間内でしたら何度でも差し替え可能です。全ファイル差し替える場合はマイページトップの「ファイルの一括アップロード」、個別に差し替える場合はマイページ下部の「提出済ファイル」より差し替えたい項目の「個別アップロード」を選択して更新してください。
Q11. 選考の資料について、21MBになってしまいましたが、アップロードしても問題ないでしょうか。
A11. 20MBを超えた場合はアップロードできません。選考の資料は「選考」にのみ使用し、採用時には別途データを提出いただきますので、必ず20MBに収まるよう、画質等をご調整ください。
Q12. 入力した情報に間違いがありました。どのように修正すればよいですか。
A12. 応募期間内の場合、応募支部～連絡責任者はマイページの「修正」よりご修正いただけます。応募期間後は、応募支部へご連絡ください。【 支部連絡先一覧 】 ※後者の場合、誤字脱字等の軽微な間違いのみ承ります。主たる設計者の追加・削除・順番変更や賞対象の変更、応募期間内に提出できなかったファイルの提出等は認めません。
Q13. 間違えて「取消」を行ってしまいました。入力情報を復元してもらうことは可能ですか。
A13. 「取消」を行われた場合、登録情報はすべて削除されます。お手数ですが、再度申込手続きを行ってください。

Q14. マイページログイン用の受付番号およびパスワードはどこで確認できますか。

A14. 応募受付やファイルアップロード確認等のシステムメールに記載されています。また、マイページ画面の「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックし、連絡責任者様のメールアドレスを入力いただきますと、受付番号およびパスワードが再送されます。

※連絡責任者様が複数作品を担当されている場合、登録数分の受付番号およびパスワードが再送されてしまいますが、システムの都合上修正ができません。何卒ご容赦ください。

Q15. オンライン応募システムの URL は何時頃に公開されますか。

A15. 応募開始日の午前中に[作品選集ホームページ](#)にて公開予定です。

Q16. アップロードした PDF のファイル名が文字化けしてしまい、開けないものがあります。

A16. 環境によっては日本語を使うとファイル名が文字化けする場合があります。英数字をご使用ください。

■応募料について

Q1. 応募料はいつまでに支払えばよいですか。

A1. オンライン応募システムに「振込元銀行等通知書」をアップロードする必要がありますので、応募締切までにお手続きください。

Q2. 現金書留にて応募料を払うことはできますか。

A2. 申し訳ございません。2021 年度の募集より「銀行振込」のみとなっております。

Q3. 応募作品が 2 作品あり、所在地が北海道と東海の場合、北海道支部宛に一括で支払い可能ですか。

A3. できません。応募料はそれぞれの支部に納入ください。

Q4. 領収書をもらうことはできますか。

A4. 応募先の支部にご連絡ください。【[支部連絡先一覧](#)】

Q5. 同時振込の作品が複数あり、「振込元銀行等通知書」の作品名記入欄に記入すると作品名が読めません。

A5. 同時振込作品一覧メモ(PDF)を作成いただき、選考の資料アップロード画面の「(10)その他」にアップロードしてください。

■作品選奨および新人賞

Q1. 「作品選奨対象者」はすべての主たる設計者全員を対象者とし、チェックマークを付けてもよいでしょうか。

A1. 主たる設計者全員にチェックマークを付けていただいて問題ございません。また、作品選奨対象外の方には絶対にチェックマークを付けないでください。

Q2. 応募時に 41 歳ですが、新人賞の対象になりますか。

A2. 応募年の 4 月 1 日時点で 40 歳だった場合は対象になります。

※『作品選集 2021-2022』では、対象を41歳未満（40歳まで）としています。

Q3. 筆頭以外に41歳未満の共同設計者がいますが、新人賞の対象になりますか。

A3. 「筆頭設計者が41歳未満」で41歳未満の共同設計者がいる場合、その共同設計者が筆頭設計者と同等の貢献度を有すると委員会が判断した場合、新人賞の対象となります。「筆頭設計者が41歳以上」の場合は、共同設計者に41歳未満の方がいても新人賞対象外となります。

※『作品選集 2021-2022』では、対象を41歳未満（40歳まで）としています。

Q4. 作品選奨および新人賞は何度でも受賞可能ですか。

A4. 作品選奨は何度でも受賞可能です。新人賞は過去に一度も「学会賞（作品）」「作品選奨」「新人賞」を受賞したことのない41歳未満の方を対象としています。

※『作品選集 2021-2022』では、対象を41歳未満（40歳まで）としています。

Q5. 「学会賞（作品）」と「作品選集（作品選奨）」は同時応募可能ですか。

A5. 可能です。応募時期や必要書類が異なりますので、選考資料は別々にご準備ください。

■応募締切後

Q1. 応募の際に入力した内容に不備がありました。

A1. 不備が発覚次第、速やかに応募支部にご連絡ください。主たる設計者の変更はできませんが、誤字脱字は対応いたします。

※入力情報のみですので、提出ファイル（PDF）の差し替えはできません。

Q2. 主たる設計者を変更したいのですが。

A2. 応募後の主たる設計者・賞対象者の変更は、追加・削除・順番変更も含め一切認めていません。

■取り下げ

Q1. 応募しましたが、諸事情により取り下げを希望します。どのような手続きが必要でしょうか。

A1. 応募期間内であれば、マイページの「取消」にて応募をキャンセルできます。応募期間後の場合は、応募支部へご連絡ください。【[支部連絡先一覧](#)】

Q2. 応募を取り下げたいのですが、応募料は返金されますか。

A2. いかなる場合も応募料は返金いたしません。